

## 旧図書館耐震改修等基本設計の概要

### ■旧図書館（既存建物）の概要

- ・竣工 昭和 11 年
  - ※ 県内の図書館建築としては旧小田原町立図書館（昭和 8 年）に次いで古い建物
  - ※ 増改築を繰り返し現在に至る
- ・木造 2 階建て一部 3 階建て
- ・縦長の上下窓が連続するなど洋風の壁面に、瓦葺きの屋根を載せた和洋折衷の意匠が特徴

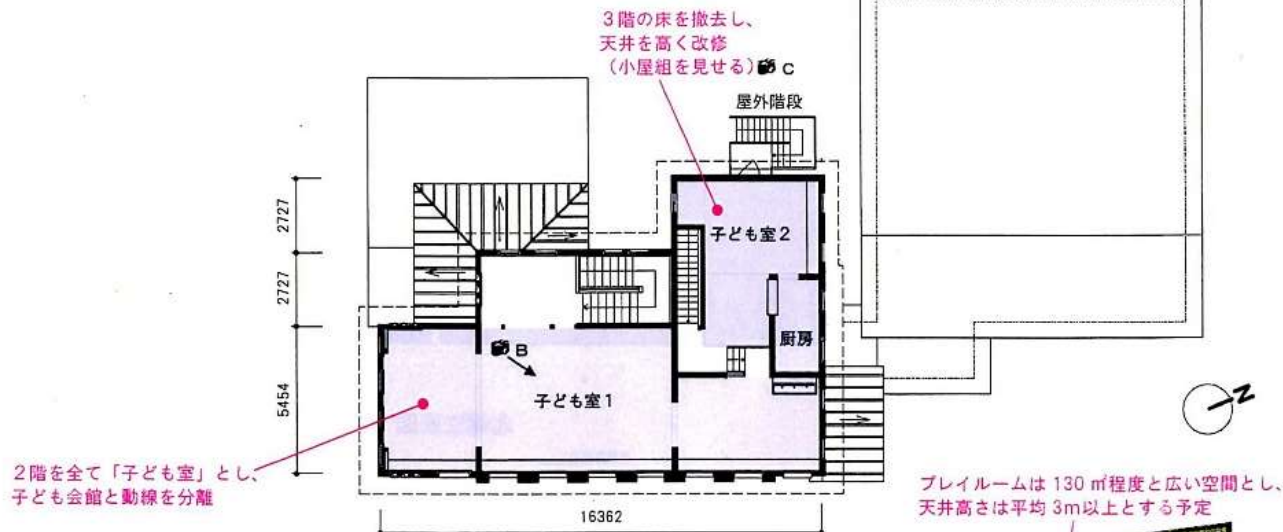
### ■基本設計の考え方

- ★ 既存建物の外部は、景観に配慮して道路から見える部分を外観保存
- ★ 子どもの施設として必要な耐震補強を行う（基準の 1.25 倍の耐力）
- ★ 既存建物の内部は、安全性・使いやすさに配慮して改修
- ★ 子ども会館・子どもの家として必要な機能を確保するため敷地奥側に増築
- ★ 現在閉鎖の 3 階部分は、床を撤去し、全体を 2 階建てに改修

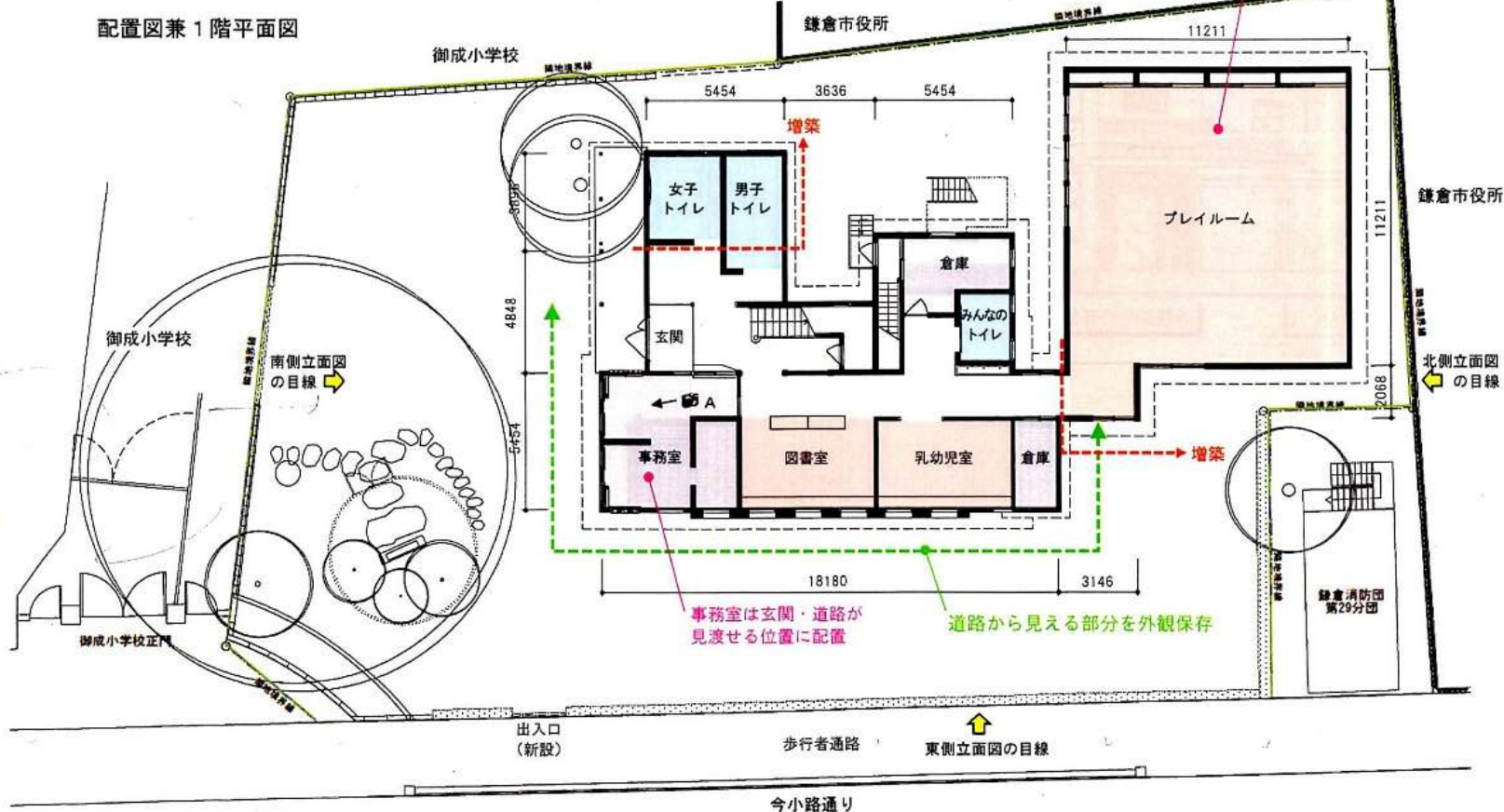
### ■基本設計案の概要

- ★ 1 階部分のバリアフリー化
  - ※ みんなのトイレの設置
  - ※ 段差の解消
- ★ 1 階に図書室、乳幼児室、ブレイルーム、2 階に子ども室を配置し、子どもの家（学童保育）と子ども会館機能を分離
- ★ 避難経路の確保のため屋外階段を設置
- ★ 玄関部分は後年の増築部分を撤去し、竣工当時の内容に変更
- ★ 増築部分は既存建物よりも後ろに下げ、かつデザインを変えることで、既存建物が引き立つように配慮

2 階平面図



配置図兼 1 階平面図





竣工当初と考えられる玄関まわり（南側）



出典：鎌倉市勢要覧 昭和 26 年版

A 事務室に活用予定の部屋



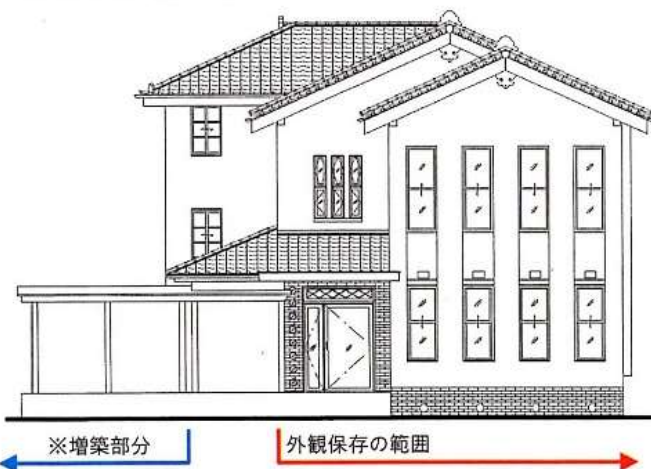
B 子ども室 1 に活用予定の部屋



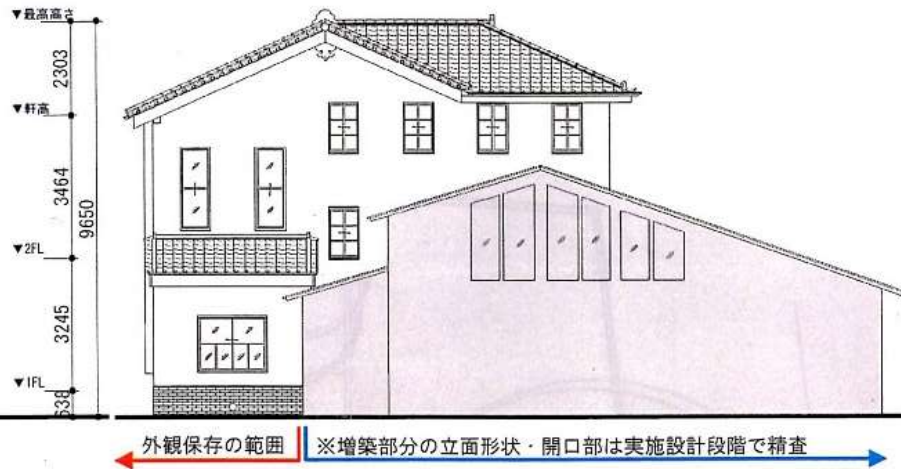
C 子ども室 2 に活用予定の部屋上部



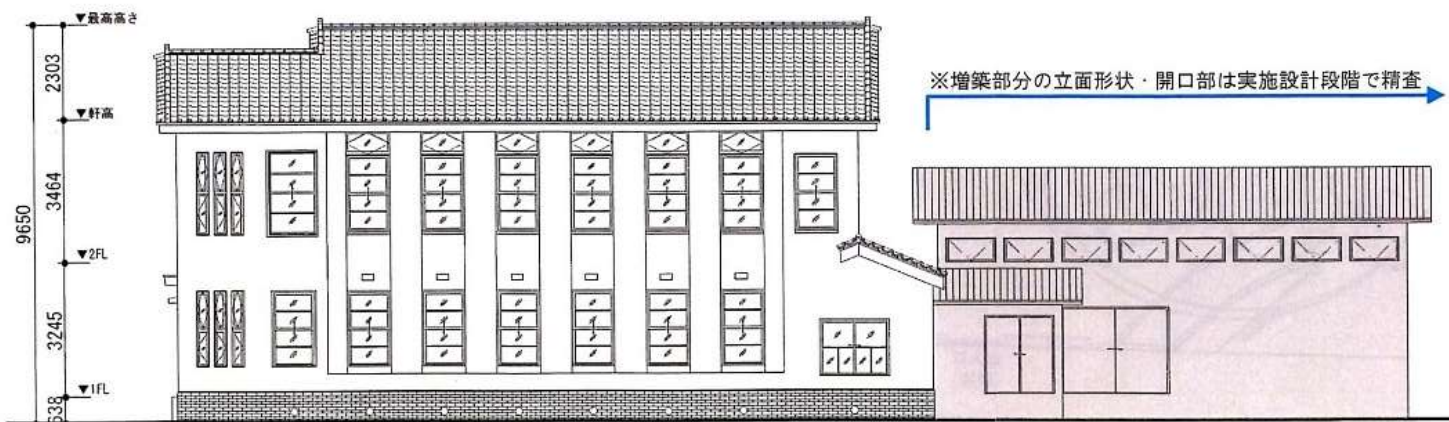
南側立面図（玄関側）



北側立面図（消防分団側）



東側立面図（道路側）



■耐震診断結果（平成 28 年 8 月）の概要

【建物調査結果】

- ・土台の腐食と外壁のモルタル等の仕上げ材の劣化が進んでおり、雨漏りや落下する可能性がある。

【耐震診断結果】

- ・木造建築の判定指標  
 上部構造評点 0.09（基準値 1.0）
 

1.5 以上	倒壊しない
1.0～1.5 未満	一応倒壊しない
0.7～1.0 未満	倒壊する可能性がある
0.7 未満	倒壊する可能性が高い

- ・耐震性が低い理由
  - 筋交いの設置箇所が少ない
  - 旧閲覧室や書庫が大きな室内区画であり、界壁、間仕切壁が少ない

■今後のスケジュール

- 平成 28 年度
  - 3 月下旬 基本設計完了
- 平成 29 年度
  - 前半 実施設計
  - 後半 工事発注準備、契約
- 平成 30 年度
  - 耐震改修工事・増築工事
- 平成 31 年 3 月 竣工目標
- 平成 31 年 4 月以降 開館

■実施設計（平成 29 年度）の予定

- ・基本設計案に基づき、各部仕様や設備、増築部分の立面形状などの詳細検討
- ・改修・増築工事に必要な詳細図面の作成
- ・耐震改修設計内容の第三者機関による評定の取得
- ・関係法令手続きに必要な書類の作成